

全国女性委員長(部会長)会議報告

報告者:長瀬八州余

<協議事項>

1. 令和元年度 第 29 回全国女性建築士連絡協議会アピール(案)について
2. 第 62 回建築士会全国大会「北海道大会」女性委員会セッションについて
3. 令和 2 年度 第 30 回全国女性建築士連絡協議会(福岡)について
 - ① 30 回記念事業ポスターセッションの件
 - ② 福岡大会のスケジュール等について

の3議案が拍手にて承認されました。

<報告事項>

1. 令和 3 年度 第 31 回全国女性建築士連絡協議会(東京)について
東京 建築会館にて
2. 「魅力ある和の空間ガイドブック(WEB 版)」について
今掲載の追加と新たな掲載建物をお願い
3. 各都道府県活動報告(各1分)
各県の方が発表しましたが、特に気になった部分について報告します。

●各県が同じような内容を発表

- ・数県の報告の中でヘリテージマネージャーについて今講習会をおこなっており、自分たちの県は全国的にみて対応が遅れていると話をされていました。
- ・ランチミーティング等を開いて、参加しやすい環境作りをして、参加者を増やそうとしている。
- ・『魅力ある和の空間ガイドブック』に掲載されている建物の見学会をおこなった。
- ・委員会・役員会の開催場所いろいろは地区で開催して委員が参加しやすくする。

●各県について

岩手県

- ・東日本大震災から一昨年まで継続していた、沿岸部の《花咲プロジェクト》の活動を一旦中止し沿岸部の現状を把握する機会が減ったため大船渡市と越前高田市を訪問し沿岸視察をおこなった。

宮城県

- ・東北ブロック会女性委員会みやぎ大会(H30 年9月1日~2日)にて 104 名の参加があった。

秋田

- ・6月の学習会では「なぜ山ノ神は女神なのか？」と題して民俗学的視点から、建築文化や風土について学んだ。

山形県

- ・発足当初より継続していた事業を一新し、11 月に『建築女性フォーラム』を開催し、第1回は、県内で136年ぶりの建設となる、常安寺五重塔の見学会で他県からの参加者もあった。

茨城県

- ・関東甲信越建築士会ブロック会いばらき大会のためにパーカーを作った。

埼玉県

- ・昨年の全国体には 3,000 人もの方が参加してくださりありがとうございました。今年の北海道大会には 156 名の参加予定です。

千葉県

- ・①社会活動②研修活動③建築と福祉の 3 つを柱に活動をおこなっている。女性委員会の中に福祉まちづくり小委員会を立ち上げた。

東京都

- ・27名の委員で活動をしている。女子会になりがちだが、委員会の意義を再確認して活動を見直している。

大阪府

- ・会員以外の人をどう誘うて行くのか検討中。

奈良県

- ・青年委員会や事業委員会と協力して「四国の建築旅」で香川・徳島・淡路への一泊2日の見学会を実施。

宮崎県

- ・個人では継続が難しい事でも士会が関わる事で継続事業になることがある。

沖縄県

- ・委員に子育て世代が多く、子ども達に関わる活動に力を入れている。